

県内で発生する差別事件

(2003年1月～12月)

発生日	事件・地域	概要	備考
3月14日	和歌山市立J中学校 生徒による差別発言 (和歌山市)	生徒数名が休憩時間中に追いか合いをしながら賤称語や障害者に対する差別発言をおこなった。	
3月21日	和歌山城内公衆便所 における差別落書き (和歌山市)	和歌山城・西の丸広場横の公衆便所内に「エタと○○○をしたヒニンをわすれてなんぎした」と落書きがされてあった。	
3月21日	橋本市内における 差別投書 (橋本市)	橋本市役所・議会議長と市会議員宅に選挙に関わっての差別投書が送りつけられた。	
4月1日	新宮市(夫婦間)による 差別事件・暴行事件 (新宮市・三重県)	新宮市に住む夫婦の間で夫が妻に対し、新宮市内の部落出身であることを理由に、事あるたびに差別発言と暴行をくりかえした。	現在、家庭内暴力事件として裁判中である。
4月22日	和歌山市A地区公営 住宅内における 差別落書き (和歌山市)	住宅の壁やエレベーター付近に数箇所「えたあほ」などの差別落書きが発見された。	
5月12日	県連事務所に 送りつけられた 差別投書	東京・九段会館で開催した解放同盟全国大会に対し、「天皇の敷地内に部落民が入るな」などの差別手紙が県連事務所宛に送りつけられた。	

5月20日	県連事務所に送りつけられた差別投書	県連事務所に「全国300万のえた・非人を1ぴき残らず殺す必要がある」などが書かれた投書が送りつけられる。	
8月23日	湯浅町内老人ホーム入所者による差別発言 (湯浅町)	老人ホーム内において入所者同士の口論で「どけエッタ」・「同和地区みたいな顔している」などを発言。	
発生日	事件・地域	概要	備考
9月13日	県連事務所に送りつけられた差別投書	県連事務所に「部落差別って面白い」などと書かれた差別ハガキが送りつけられる。	
9月16日	打田町内ゲートボール場で発見された差別ビラ (打田町)	打田町K地区にあるゲートボール場内のゴミ箱に「この村は同和地区」・「村人には気をつけましょう」と書かれた差別ビラがゴミ箱に入れられていた。	
9月17日	和歌山市内スーパー便所に書かれた差別落書き (和歌山市)	スーパー横に設置している公衆便所に「〇〇の息子は精神病院に入れ」といった個人に対する差別落書きが発見される。	警察で犯人を捜査中。そのほかにも書かれていた人の自宅に数回に渡り同様の手紙が送りつけられた。
9月24日	W銀行に対する差別事件 (インターネットのホームページによるもの)	W銀行のホームページを装い「私どもの銀行は部落住民との取引はしない」といった書き込みや大阪の部落名を書きつづったページをつくり公表していた事件。	警察で犯人を捜査中。

10月5日	和歌山県庁・市内民家付近で発見された差別ビラ (和歌山市)	和歌山県庁北側の相撲場に入る階段付近と和歌山市内の民家付近から賤称語を使い個人に対して誹謗・中傷するビラが発見される。	その後の調査で、書かれていた本人に宅に数年前から同様の差別ビラが送りつけられていた。
11月28日	和歌山市内で発見された差別張り紙 (和歌山市)	和歌山市・新生町内のコンクリート壁に「〇〇はブラク民デス」と書かれた厚紙が発見される。	

☆今年の特徴として、差別落書きに合わせ、個人に対する攻撃や嫌がらせの際に「差別投書や張り紙」を利用するケースが目立った。

☆県連事務所に送りつけられた「差別投書」に関わっては、同様の投書が全国の解放同盟に送付されているとともに、関東地区では解放同盟役員宅に頼んでいない商品などが送りつけられるなどの「嫌がらせ」が続いている。

現在、中央本部で調査中。